

生徒・保護者の皆様へ

令和7年度向陽中学校推薦基準について

東広島市立向陽中学校
校長 河中 弘子

向陽中学校では、一人ひとりの生徒が自らの生き方を考え、主体的に進路を選択し、生涯にわたる自己実現を図っていくことができるよう、全力で指導・支援します。

次の観点は、向陽中学校のすべての生徒が、自らの夢や目標に向けて、志望する進路を実現するために目指して欲しい姿です。

推薦受験の希望については、本校の定める以下の観点において生徒自身の成長や努力の過程をふまえて総合的に判断します。

○自分の将来をふまえ、志望理由がはっきりしており、合格した場合は必ず入学する生徒

（具体例）

将来への展望があり、それをふまえた進路選択であることが説明できる。

自ら進路先について調べ、そこで何をどのように頑張るか見通しを持っている。

進路実現を目標に具体的に努力している。

○学習活動や部活動等に、意欲的に取り組んでいる生徒

（具体例）

学習活動や部活動等で、自分の力を伸ばそうと取り組んでいる。

無言で時間いっぱい掃除に取り組んでいる。

委員会や係、給食当番など任された自分の役割を果たしている。

○基本的生活習慣を身に付け、きまりを守った生活をしている生徒

（具体例）

明るくあいさつ、丁寧な言葉遣いができる。

時間を守ることができる。

学校や社会のルールを守っている。

素直に自分を反省し、改善しようと取り組みを継続することができる。

○志望校が示す成績基準・出願資格等を満たしている生徒

以上の点から、検討・協議し、最終的に学校長が、推薦受験の可否を決定します。